



手をかけすぎず目を離さない

校長 本蘭 丈洋

「校長先生、雨が少し降っているけど体力づくりは、どうしたらいいですか？」と尋ねられた時に「あなたは、どうしたいの？」と問い返したことがあります。雨が少し降り始めてはいるものの気になる程度ではなく、校庭に水たまりがあって走れないというわけではないので自分で判断ができなかったのでしょう。また、昼休みにけがをしたり体調が悪くなって保健室に行ったときに「どこで、けがしたの？」「どこが痛いの？」「いつから痛いの？」と尋ねてもなかなか言葉が出てこない子もいるようです。

「指示待ち」という言葉を聞いて久しい気がしますが、自分の行動を決められず、指示を待って行動する子供が見られます。また、自分の思いや考えを相手にうまく伝えることができない子供も増えています。松ヶ浦っ子も例外ではありません。

今年の学校教育目標は「自ら考え 判断し 自信をもって行動する松ヶ浦っ子の育成」です。4月の学校便りやPTA総会でも少し述べましたが、物事に対峙したとき、どう問題を解決するのか自分で考え、どう行動すればよいのか判断して、自信をもって行動に移すことができる子供たちになってほしいという願いから今年目標としました。

この目標を達成するために先生方と共通理解したことがあります。それは、「自ら考える場面」「判断する場面」を子供たちに与えることです。学習時間だけでなく学校生活のあらゆる場面で、子供自ら考え判断する機会を与えなければ「考える力」や「判断する力」はつきません。また、松ヶ浦小学校は、少人数ですので、一人一人に十分に向き合うことができますが、指導する側がしっかり意識していないと手をかけすぎて、「自ら考える場面」「自ら判断する場面」を奪ってしまうことになるので、注意して接していくことも職員間で確認しています。子供の成長を促すために先回りせずに「待ちの姿勢」も大切にしていけます。

家庭でもついつい子供に構い過ぎてしまい、子供の自立を妨げてしまう場面があるのではないのでしょうか。子供のためという思いが強いあまり、子供の気持ちを先取りして汲み取り、「子供が考える場面」「判断する場面」「表現する場面」を奪うことになっていないのでしょうか。子育ての最終目標は子供が自立した大人になることで、社会で生きる力を養ってあげることです。子供が大人になって自立した生活が送れるような「社会性」を身に付けさせなければなりません。そのために親は、子供たちが大人になった時の姿を想像しながら子供の実態に合わせて子育てしていく必要があります。

家庭教育学級でよく取り上げられる子育ての指針に「子育て四訓」があります。学童期の子供たちは3の「少年は手を離して、目を離すな」になります。発達段階にもよりますが、トラブルになっても子供たちは自分で対処しようとし始めます。だからこそ手を離すことが必要です。手をつかみ続けていると、過干渉になってしまい自立心が育たなくなります。トラブルは大人が解決してくれるものと考えようになってしまう。ただ、少年期はまだまだ子供です。やることも考えることもまだ幼いものです。だからこそしっかりと目だけは離さないようにしてほしいです。ほどよい距離感を保つことが大切だと考えます。家庭でも「自分の思いや考えをきちんと言わせてしっかり聞く」「自分がよいと思うものを選択させる機会を与える」など日常生活の中で子供たちの自立に繋がる場面をつくり、接しただけであればありがたいです。

【子育て四訓】

1. 「乳児は肌を離すな」
2. 「幼児は肌を離して、手を離すな」
3. 「少年は手を離して、目を離すな」
4. 「青年は目を離して、心を離すな」

ウミガメ保護活動

本年度もウミガメの保護を通して環境について考える学習を実施します。4月25日(月)には保護研究会の坂元さん、圓田さんにお越しいただき、子供たちに向けてお話しいただきました。ウミガメの卵、砂の温度によるオスメスの違いについてお話していただきました。また、



5月1日(日)には保護研究会の皆様を中心に、ふ化場の砂を入れ替えていただきました。日曜日にも関わらず御協力いただき本当にありがとうございました。

今年こそはたくさん上陸してくれることを期待しています。移殖した卵を全員で大切にお世話していきたいと思ひます。



PTA 総会・授業参観・学級 PTA



4月26日(火)には令和4年度 PTA 総会や今年度初めての授業参観を実施しました。会務報告・決算報告・4年度計画・予算・新役員と滞りなく承認されました。新年度の役員は以下のとおりです。企画運営に携わってくださった新旧役員の皆さん、協議の進行をしてくださった

中村さん、ありがとうございました。なお、地域配布用の学校だよりには裏面に会計報告を印刷してあります。御協力に感謝いたします。ありがとうございます。

今年度も長子数は11です。19名の松ヶ浦っ子のために、今後もPTA活動への御協力をよろしく願ひします。

令和4年度役員

会 長

副会長



会 計

書 記

市 末 宏

地域子ども会会長

家庭教育学級長

150周年記念事業実行委員長

サツマイモの苗を植えました

学校北側の農園に今年もサツマイモの苗を植えました。今年も中渡瀬拓也さんの御協力をいただき、5・6年生が苗作りにもチャレンジしました。秋にたくさんのさつまいもが収穫できるよう、時間を見つけて草取りなどのお世話にも取り組んでいこうと思ひます。お忙しい中、ありがとうございました。



【6月行事計画】

1日(水) 漂着ゴミ分類調査②③

2日(木) プール開き

8日(水) B校時・クラブ活動②

10日(金) 市校外生活指導連絡会

11日(土) 土曜参観 心肺蘇生訓練

14日(火)

17日(金)

21日(火)

24日(金)

29日(水)

第2回PTA理事会

第1回 学校評議員会

さくら号来校

児童総会③

クラブ活動⑥

PTA愛校作業(13:30~)



【150周年記念事業実行委員会より】

① 記念動画作成に向けて、7月9日(土)に学校や地域のドローンでの空撮を行います。学校の校庭に「150」の人文字を作成して撮影します。11:30頃を計画中です。ぜひ御都合をつけて学校にお越しください。(詳細な日程は決まり次第お知らせします)

② 記念動画には、地域の皆様の松ヶ浦小の思い出などをインタビュー形式で取り込みます。本校PTAより依頼があった際には御協力をよろしく願ひします。

※ 「松ヶ浦小ポロシャツ」を注文されたい方は5月末までに学校までご連絡ください。